



### 『サード・プレイス』

ささきあり／作 酒井以／絵  
フレーベル館 ¥1,400 (税別)

「家でも学校でもない、ここはきみの第三の居場所〈サード・プレイス〉」学校や家庭とは繋がりのない、様々な年代の人と関わりを持つことによって、自分のやりたいことや、世界を広げるきっかけをつかむ。まさに中高生が主役!!なお話。



### 『少女のための海外の話』

三砂ちづる／著  
ミツイバプリッシング ¥1,700 (税別)

豊富な海外生活体験を元に、女性目線で持ち物、異文化理解の必要性、非常時での対応方法など、海外に出る時に押さえておくべき多くの知恵が書かれている。留学や海外での就職、国際協力を夢見る少女たちの背中をそっと押ししてくれる内容。



### 『ずっと見つめていた』

森島いずみ／作 しらこ／絵  
偕成社 ¥1,300 (税別)

中学1年生の越の家族は、化学物質過敏症を持つ妹のために、一家で南アルプス市に引っ越してきた。越は、慣れない田舎での生活や、少人数クラスの学校生活に奮闘する。南アルプス市の風景描写が多く、温かい空気を感じられる一冊。



### 『捨てられる食べものたち』

井出留美／著 matsu／絵  
旬報社 ¥1,400 (税別)

毎日、大量の食べ物が捨てられている。「世界の9人に1人がいつもおなかをすかせて」いるのに…。なぜ、食品ロスが生じるのかを知り、減らすために自分たちができることは何か、行動するヒントを与えてくれる一冊。



### 『青春サプリ。自分がここにいる理由』

青木美帆、田中夕子、ささきあり、近江屋一朗、日比野泰三／文 くじょう／絵  
ポプラ社 ¥1,200 (税別)

実話を元に部活を紹介する「青春サプリ」シリーズに、山梨県立ひばりが丘高校うどん部が登場。毎日のうどん作りと吉田のうどんPR活動のハードさに、部活を辞めようか何度も迷った主人公の翼が、うどん部の店を出すまでの成長を描く。



### 『ハリネズミは月を見上げる』

あさのあつこ／著  
新潮社 ¥1,450 (税別)

周りに合わせて高校生活を送る鈴美は、電車での痴漢騒ぎで同級生の菊池さんと知り合う。誰に対しても物怖じせず自分の意思をぶつけられる彼女に惹かれる鈴美だが…。性格が正反対の二人が互いに支え合い、乗り越えていく成長物語。



### 『美術館って、おもしろい!』

モラヴィア美術館／著 阿部賢一、須藤輝彦／訳  
河出書房新社 ¥3,200 (税別)

チェコ共和国にあるモラヴィア美術館の館員らによって書かれた本。美術館の歴史、展覧会のつくり方、スタッフや来館する人々など様々な視点で説明されている。美術館の表と裏を知ることができ、実際に美術館に行きたくなる楽しい一冊。



### 『ワタシゴト』

中澤晶子／作 ささめやゆき／え  
汐文社 ¥1,400 (税別)

広島原爆資料館でまっ黒になった弁当を見た俊介は、思い出した。母と喧嘩して自分が投げ捨て、アリのまっ黒にたかった弁当を。弁当を持っていた少年はどんな少年だったのか。被爆体験を自分や家族と結び付けて考え始めた中学生を描く短編集。

### 『てのひらに未来』

工藤純子／作 酒井以／画 くもん出版 ¥1,400 (税別)

### 『なぜ僕らは働くのか』

池上彰／監修 佳奈／漫画 モドロカ／画 学研プラス ¥1,500 (税別)

### 『ハジメテヒラク』

こまつあやこ／著 あわい／装画 講談社 ¥1,400 (税別)

### 『保健室経由、かねやま本館。』

松素めぐり／著 おとないちあき／装画・挿画 講談社 ¥1,400 (税別)

### 『ぼくだけのぶちまけ日記』

スーザン・ニールセン／作 長友恵子／訳 岩波書店 ¥1,700 (税別)

### 『無限の中心で』

まはら三桃／著 講談社 ¥1,400 (税別)

### 『夜フクロウとドッグフィッシュ』

ホリー・ゴールドバーグ・スローン／作 メグ・ウォリツァー／作 三辺律子／訳 小学館 ¥1,500 (税別)